

その運転大丈夫？  
**自転車にも「青切符」!**

正しく知って、  
みんなで命を守ろう

令和8年4月1日からスタート ※16歳以上が対象

令和8年4月1日から、16歳以上の自転車利用者による一定の交通違反に、「青切符(交通反則通告制度)」が導入されます。自転車の交通ルールが変わるのではなく、これまで禁止されていた行為への対応が強化されます。自転車は法律上「車の仲間」。正しいルールを知り、安全な運転を心がけましょう。

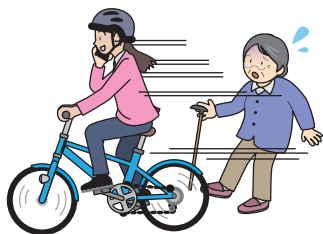
#### 「青切符」とは？

一定の交通違反をしたときに交付されるもので、反則金を納めることで刑事手続きを受けずに済む制度です。自転車も対象になります。



## ！ 自転車の主な交通違反 ！

#### 携帯電話使用運転(ながら運転)



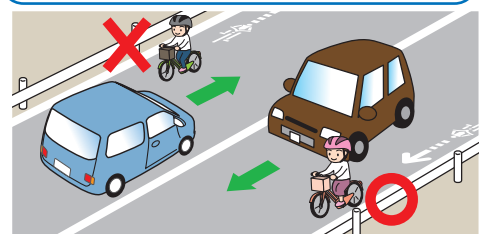
反則金：12,000円

#### 並進(横並び)走行



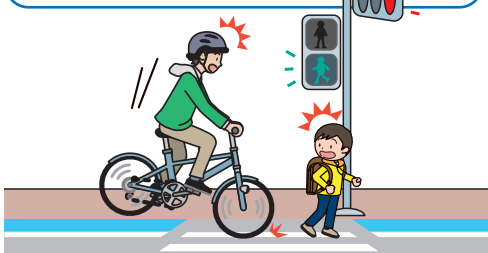
反則金：3,000円

#### 右側通行(逆走)



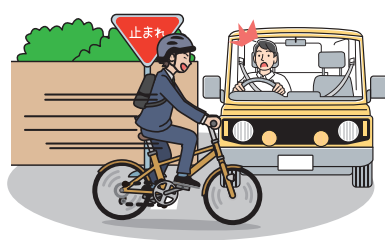
反則金：6,000円

#### 信号無視



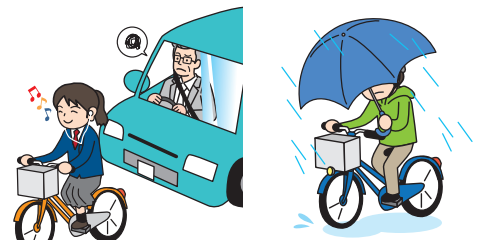
反則金：6,000円

#### 一時不停止



反則金：5,000円

#### イヤホン着用・傘差し運転



反則金：5,000円

## 自転車の正しい交通ルール

### 走り方の基本

#### ■自転車は車道を通行する

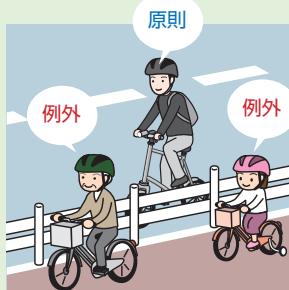
原則

車道と歩道が分かれている道路では、自転車は車両のため、原則として、車道を通行します。

#### ●自転車が歩道を通行できる場合●

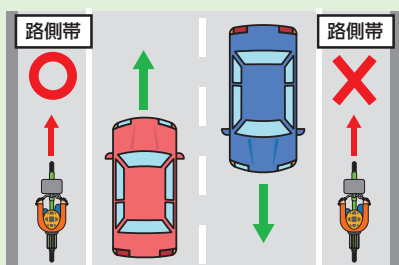
例外

- ①道路標識などで自転車が歩道を通行できるとされている場合
- ②13歳未満の子どもや70歳以上の人、体の不自由な人が運転する場合
- ③車道の交通量が多い、道幅が狭いなど、車道を通るのが危険でやむを得ない場合



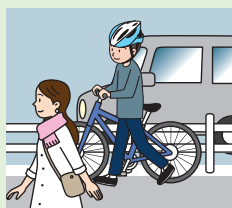
#### ■車道は左側を通行する

自転車は、道路の左側端に寄って通行します。右側通行は逆走となり、通行区分違反(反則行為)です。路側帯(歩道のない道路の白線で区切られた部分)を通行する場合も、左側を通行します。



#### ■歩道は歩行者を優先する

歩道を通行できる場合でも、車道寄りを徐行し、歩行者を優先します。歩行者の通行を妨げるおそれがあるときは、一時停止します。歩行者が多い場合は、自転車から降りて押して歩くと安全です。



#### ■信号機や標識のルールを守る

- ・車道を通行するときは「車両用信号機」に従います。「歩行者・自転車専用信号機」が設置されている場合は、その表示に従います。
- ・信号機がなく、一時停止の標識がある場合は、停止線の手前で必ず一時停止し、左右の安全を確認します。



#### 命を守るために

##### ・ヘルメットをかぶる

自転車事故で亡くなる人の多くは頭部の損傷が原因です。

##### ・夜間はライトを点灯

自分の存在を周囲に知らせ、事故を防ぎます。

##### ・飲酒運転は禁止

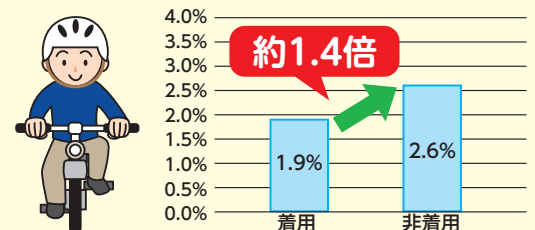
身体機能が低下し、判断が遅くなり事故の危険が高まります。

##### ・自転車保険に加入

他人にケガをさせたり、物を壊したときに備えましょう。

#### 損傷主部位「頭部」の自転車事故ヘルメット着用別致死率

※致死率は、死傷者数に占める死者数の割合のことです。



出典：警察庁統計(令和2年～6年合計)



◀自転車への青切符の導入などについて(警察庁HP)



◀自転車の交通事故防止などについて(市HP)

【問い合わせ先】▶市民生活相談課(☎621-5130 ☎621-5128)



発行：徳島市 〒770-8571 徳島市幸町2-5 ☎088-621-5111(代表)